

# 第22期東京教師養成塾 入塾者選抜等実施要綱

令和6年3月



東京都教育委員会

# 第22期東京教師養成塾入塾者選抜等実施要綱

## 1 募集人員

150人以内

(コース内訳)

(1) 小学校コース (小学校全科) 130人以内

(2) 特別支援学校コース 小学部・中学部・高等部 20人以内

※ 中学部及び高等部の教科は、国語、社会、数学、理科、英語及び保健体育とし、各教科の合格者数は若干名とする。

## 2 対象者

次の(1)及び(2)を満たす者

(1) 東京都教育委員会と連携する小学校教諭一種若しくは二種免許状課程又は特別支援学校教諭一種若しくは二種免許状課程認定大学(大学院を含む。)に在籍中の者で令和8年3月に卒業又は修了見込みの者

(2) 「3 推薦基準」に基づき学長が推薦する者

## 3 推薦基準

東京都公立小学校又は都立特別支援学校の教員になることを強く希望する者で、次の(1)から(5)までの全てを満たす者

(1) 児童・生徒に深い思いやりをもって接するとともに子供たちに対する指導に労を惜しまず取り組み、自らの指導力を常に向上しようとする意欲を持ち合わせている者

(2) 心身ともに健康で、学業の成績及び人間性が高く評価できる者

(3) 令和8年4月1日までに次表に掲げる志望コースに対応した免許状を取得済みの者又は取得する見込みの者

志望コース			取得できる見込み又は取得済みの免許状
小学校コース			小学校教諭一種又は二種免許状
特別支援学校 コース	ア	小学部	特別支援学校教諭一種又は二種免許状及び小学校教諭普通免許状
	イ	中学部 高等部	特別支援学校教諭一種又は二種免許状及び中学校教諭普通免許状又は高等学校教諭普通免許状

(4) 東京教師養成塾の特別教育実習及び教科等指導力養成講座等の全てに参加可能な者

(5) 入塾を確約できる者

## 4 推薦者数

各大学の推薦者数は、前項3(1)から(5)までの全てを満たす者で学長が推薦を認めた数とする。

## 5 出願

(1) 推薦

学長は、「3 推薦基準」に基づき学内選抜を実施し、被推薦者を決定するものとする。

## (2) 出願書類等

ア 第22期東京教師養成塾入塾志願票（様式1）（以下「入塾志願票」という。）

(ア) 志願者は、教育開発課人材育成担当出願システム（以下「システム」という。）を用いて出願するコースを選択し、必要事項を入力の上、写真をアップロードし、在籍中の大学（以下「大学」という。）に提出する。特別支援学校コースに出願する者は、「小学部」又は「中学部・高等部」のいずれかを選択することとし、「中学部・高等部」を選択した者は、国語、社会、数学、理科、英語、保健体育の中から志望する教科を一つ選び入力する。

(イ) 東京都公立学校教員採用候補者選考の3年生前倒し選考（以下「前倒し選考」という。）と養成塾とを併願する場合は「併願」を選択し、前倒し選考の申込み時に発行されたマイページのID（例：T07000001）を入力する。

※ 前倒し選考と養成塾とを併願する場合は、前倒し選考の出願を令和6年5月8日（水）までに、入塾志願票の志願区分欄の校種・教科と同一の校種・教科（小学校全科の場合、英語コースは不可とする。）で別途、行う必要がある。仮に出願を行わなかった場合は、併願の扱いとはならないので留意する。

(ウ) 学長は、入塾志願票の記載内容を確認し、大学名及び学長名を入力する。

イ 面接票（様式2）

志願者は、必要事項を入力の上、写真をアップロードし、大学に提出する。

ウ 推薦書（様式3）及び被推薦者一覧表（様式4）

学長が作成し、大学及び学長名を入力する。なお、推薦理由は具体的に記載する。

エ 成績証明書（大学所定の様式）

学長は、令和5年度後期末までの成績証明書をアップロードする。

オ 受験票（様式5）

氏名及びフリガナ欄のみ志願者が入力し、大学に提出する。

## (3) 出願方法

ア 提出期限

令和6年6月14日（金）

イ 提出方法

大学はシステムを用いてデータを提出する。

なお、データに不備があった場合、差し戻される場合があるので、大学及び志願者は修正に備える。

## (4) 受験票のダウンロード

東京教師養成塾事務局が出願書類を確認後、受験票のダウンロードが可能となる。志願者が印刷を行い持参する。

なお、併願者は、別途送付される前倒し選考用の受験票と東京教師養成塾の受験票との両方を選抜日当日に持参する。

## 6 選抜

### (1) 選抜内容

志願者全員に、専門教養、論文及び個別面接による選抜を実施する。

ア 専門教養（60分）

主として多肢選択による客観式の検査方式、マークシート方式とする。

<小学校コース>

小学校の教員として各教科（科目等）の授業等を行う上で必要な専門的教養に関する問題を出題する。

<特別支援学校コース>

特別支援学校の教員として授業等を行う上で必要な教科等に関する分野及び特別支援教育の専門に関する分野の問題を出題する。

イ 論文（70分）

1, 050字以内（35字30行）で教育に関する問題の出題に対して論述する。

(2) 選抜日時等

ア 専門教養及び論文 令和6年7月7日(日)

教員採用候補者選考と同一会場を使用して選考を実施することから会場名及び集合時刻等は受験票送付の際に通知する。

イ 個別面接 令和6年7月28日(日)

会場は、東京都教職員研修センターとし、集合時刻等は、受験票に記載するのでダウンロード後に確認する。

(3) その他

自然災害等緊急事態が発生した場合には、システムを通して受験者に今後の日程等について連絡する。

## 7 結果の通知

選抜結果は、令和6年8月22日(木)に学長宛てにシステムを通じて通知するが、同日午前10時に、東京都教職員研修センターウェブページにも選抜の合格者(以下「合格者」という。)の受験番号を2週間程度掲載する。

なお、研修センターで合格通知書(様式6)の発行は行わないので、必要な場合は各大学がシステムを通じて、合格通知書をダウンロードする。

## 8 入塾手続

(1) 合格者は、システムを用いて特別教育実習希望調査票(様式7)及び入塾届(様式8)を大学に提出する。

大学は、令和6年9月2日(月)までに合格者全員の入塾関係書類(様式7及び8)を提出する。

なお、同日までに入塾届の提出がなされなかった場合は、入塾の意思がないものとみなす。

(2) 注意事項

ア 合格者は、真にやむを得ない事由により入塾を辞退する場合には、大学を通じて入塾辞退願(様式9)を提出する。

イ 合格者に正当な事由がなく入塾手続きを怠った場合又はアにおける入塾辞退願の事由が正当であると認められない場合は、翌年度以降当該大学の学長からの推薦を受理しないことがある。

## 9 受講料等

(1) 受講料は、「東京教師養成塾受講料徴収要綱」により徴収するが、東京教師養成塾を修了し、令和7年度東京都公立学校教員採用候補者選考(8年度採用)で東京教師養成塾生を対象とした特別選考を受験し、東京都公立学校の教員として採用された者は、当該受講料を免除する。

ただし、特別選考で不合格となった者は、直ちに受講料を徴収する。

なお、特別選考の結果、期限付任用教員採用候補者名簿に登録された者は、東京教師養成塾を修了し、修了の翌年度に実施する期限付名簿登載者を対象とする特例選考に合格し、東京都公立学校教員として採用された場合に限り当該受講料を免除する。

【参考】令和5年度の受講料：年額187,000円

(2) 通塾に要する交通費や本人が使用する教材費等の諸経費は、全て自己負担とする。

## 10 退塾勧告

入塾後、次の例示にあるような教員としての資質・能力に疑念を抱かざるを得ないような事態が生じた場合には、塾の理念に照らし退塾勧告を行う。

(1) 教員としての資質・能力を著しく欠くなど、塾生としてふさわしくないと判断された場合

(2) 教員としての職に就くことを鑑み、塾生としてふさわしくない言動・行為を行った場合

(3) 教科等指導力養成講座や特別教育実習における遅刻、私事欠席、授業の不実施等が複数回あった場合

(4) 報告書等の提出が複数回において期限に遅れた場合、また、盗用などの不正行為があった場合

- (5) 前期の特別教育実習の評価が、一定の基準に満たない場合
- (6) 未修了となることが見込まれる場合

## 11 修了判定

修了判定は、東京教師養成塾における特別教育実習や教科等指導力養成講座等の全てに参加した者を対象に、別に定める修了判定基準と照合し行う。

ただし、修了判定を行った後に、次のことが生じた場合には、修了の判定を取り消す。

- (1) 塾生としてふさわしくない行為が明らかとなった場合
- (2) 令和8年3月までに大学を卒業できないことが明らかとなった場合
- (3) 令和8年4月1日までに「3 推薦基準」(3)の表に掲げるコースに対応した免許状を取得できないことが明らかとなった場合

## 12 その他

出願書類に記載された事項のうち、教師養成指定校（塾生が特別教育実習を行う学校をいう。）の配置を決定するために必要となる事項については、東京教師養成塾と連携する区市町村教育委員会、特別支援学校及び東京都学校経営支援センターに情報を提供する場合がある。

# 様式

※ 出願は、本冊子2ページの5(2)に記載していますとおり、インターネットを介したシステムにより申し込んでいただきます。このページ以降に掲載しています様式1、2及び5につきましては、志願者がシステムに入力していただく事項を参考までに記したものですので、実際に記入・提出する必要はありません。

## 【様式一覧】

様式番号	名称	作成者
様式 1	入塾志願票	志願者・学長
様式 2	面接票	志願者
様式 3	推薦書	学長
様式4-1 4-2	被推薦者一覧表	学長
様式 5	受験票	志願者
様式 6	合格通知書	東京都教育委員会
様式 7	特別教育実習希望調査票	志願者
様式 8	入塾届	志願者・学長
様式 9	入塾辞退願	志願者・学長

(様式1)

### 第22期東京教師養成塾入塾志願票

写真貼付欄

受験番号	※		志願区分		1 小学校コース				
					2 特別支援学校コース		(1) 小学部		
							(2) 中学部・高等部 (教科: )		
右記以外の教員免許状					特別支援学校教員免許状				
種類		教科		取得状況		種類		取得状況	
小学校		全科		1 取得見込	2 取得	視覚障害者に関する領域	1 取得見込	2 取得	
				1 取得見込	2 取得	聴覚障害者に関する領域	1 取得見込	2 取得	
				1 取得見込	2 取得	知的障害者に関する領域	1 取得見込	2 取得	
				1 取得見込	2 取得	肢体不自由者に関する領域	1 取得見込	2 取得	
				1 取得見込	2 取得	病弱者に関する領域	1 取得見込	2 取得	
フリガナ						生年月日			
氏名		(氏)		(名)		年	月	日	
						(満 歳) [令和7年3月31日現在]			
現住所		〒							
電話番号		自宅				緊急連絡先		氏名	
		携帯						続柄	
								電話	
大学名						(学部・学科・専攻)			
卒業区分		卒業見込み		修了見込み					
学校種別		大学		大学院					
「令和6年度東京都公立学校教員採用候補者選考(7年度採用)の大学3生前倒し選考」と併願する場合は、右欄に○印を付けてください。									
大学3生前倒し選考の申込み時に発行されたマイページのIDを記入してください。									

上記のとおり相違ないことを証明します。

年 月 日

大学名 \_\_\_\_\_

学長名 \_\_\_\_\_

(公印不要)

(様式2)

# 面接票

東京都教育委員会

受験番号		フリガナ		写真貼付欄		特技・資格・賞等			
※	氏名		年 月 日 (満 歳) [令和7年3月31日現在]		上半身、脱帽、正面向きで、 3か月以内に撮影したもの。				
	生年月日								
	最終学歴		大学卒業見込み・大学院修了見込み						
志望コース		1 小学校コース 2 特別支援学校コース (1) 小学部 (2) 中学部・高等部(教科: )		年 月 撮影					
東京都の教員を希望する理由			東京教師養成塾を志願する理由			外国語の習得状況		パソコンの習得状況	
						特技・資格・賞等			
学校教育で活かしたい得意とする領域や分野				奉仕活動などの体験		文化・スポーツ活動等			
得意とする教科の領域や分野		部活動指導等、その他の領域や分野				部活動等の所属		活動内容・大会の成績等	
						高等学校			
						大学等			

※受験番号欄は記入しないでください。

(様式3)

受験番号	※
------	---

# 推 薦 書

年 月 日

東京都教育委員会 殿

大 学 名

大学

学 長 名

(公印不要)

第22期東京教師養成塾入塾者選抜等実施要綱に基づき、下記の者を推薦します。

## 記

フリガナ			生 年 月 日
氏 名			年 月 日生
			(満 歳) [令和7年3月31日現在]
志願コース	1 小学校コース	2 特別支援学校コース	(1) 小学部
			(2) 中学部・高等部(教科: )

学業に関する事項
学業以外の活動状況(奉仕活動等に関する事項)
小学校又は特別支援学校の教員としての適性に関する事項
その他参考となる事項

※受験番号欄は記入しないでください。

(様式4-1)

## 被 推 薦 者 一 覧 表

年 月 日

東京都教職員研修センター所長 殿

大学名

大学

学長名

(公印不要)

第22期東京教師養成塾入塾者選抜に推薦する者は、下記のとおりです。

記

	氏 名	学 部 ・ 学 科	志願コース	※受験番号
1			小学校	
2			小学校	
3			小学校	
4			小学校	
5			小学校	
6			小学校	
7			小学校	
8			小学校	
9			小学校	
10			小学校	

※受験番号欄は記入しないでください。また、被推薦者の氏名は五十音順で記入してください。

出願書類の記入漏れなどの際に内容確認を行うことがありますので、担当者の連絡先を御記入ください。

所属・職名	
氏 名	電話番号

(様式4-2)

## 被 推 薦 者 一 覧 表

年 月 日

東京都教職員研修センター所長 殿

大学名

大学

学長名

(公印不要)

第22期東京教師養成塾入塾者選抜に推薦する者は、下記のとおりです。

記

	氏 名	学 部 ・ 学 科	志 願 コース	※受験番号
1			特別支援学校	
2			特別支援学校	
3			特別支援学校	
4			特別支援学校	
5			特別支援学校	
6			特別支援学校	
7			特別支援学校	
8			特別支援学校	
9			特別支援学校	
10			特別支援学校	

※受験番号欄は記入しないでください。また、被推薦者の氏名は五十音順で記入してください。

出願書類の記入漏れなどの際に内容確認を行うことがありますので、担当者の連絡先を御記入ください。

所属・職名	
氏 名	電話番号

第 22 期東京教師養成塾入塾者選抜受験票

受験番号	※
フリガナ	
氏名	
<p>1 専門教養、論文試験 実施日 令和6年7月7日(日) 会場 ***** ***** 集合時刻 午前 * 時 ** 分</p> <p>2 個別面接 実施日 令和6年7月28日(日) 会場 東京都教職員研修センター 東京都文京区本郷1-3-3 集合時刻 7月16日(火)にシステムを通じてお知らせします。</p> <p>3 持参するもの 受験票、筆記用具</p> <p>4 合格発表 選考結果は、令和6年8月22日(木)にシステムを通じ通知します。また、同日午前10時に当研修センターのウェブページで合格者の受験番号を発表します。</p> <p>5 その他 ア 車・バイク・自転車等での来場はできません。 イ 携帯電話等、通信機能を備えたものや、時計以外の機能の付いている時計は、会場で試験終了まで預かる場合があります。 ウ 受験票は、入塾手続の際に必要な場合があります。入塾者選抜終了後も大切に保管してください。 エ 集合時刻に遅刻した場合には、受験できないことがあります。 オ 自然災害等による変更については、当研修センターのウェブページやメール等でお知らせします。</p>	

(様式6)

受験番号

## 第 22 期東京教師養成塾入塾者選抜合格通知書

大 学 名

氏 名

入塾コース

あなたは、第 22 期東京教師養成塾入塾者選抜において合格し、入塾許可予定者となりましたので通知します。

ついては、令和6年9月2日(月)までに東京教師養成塾入塾届(様式8)を提出してください。

令和6年 月 日

東京都教育委員会

(注意)

上記期限までに入塾届を提出しない場合は、入塾の意思がないものとみなします。

(様式7)

## 第22期東京教師養成塾 特別教育実習希望調査票

受験番号													1 小 学 校 コース													
													2 特 別 支 援 学 校 コース						(1)小学部 (2)中学部・高等部(教科: )							
大学名													(学部・学科・専攻)													
フリガナ													PCで表示されにくい文字がある場合は、記入してください												性別	
氏 名	(氏)						(名)																			
	〒																									
入塾後	住所																									
	転居後																									
	電話番号	日常連絡が 取れる連絡先												緊急連絡先												
	メールアドレス	日常的に確認 するアドレス												電子データを受信することのできるアドレス (5MB程度)												
	最寄駅													(最寄駅までの交通手段)												
	所持する定期券と利用区間	定期券						( )線						( )線						( )線						
		(鉄道・バス・なし)						駅～ 駅						駅～ 駅						駅～ 駅						
	特別教育実習を希望する地区又は沿線等※	第1希望						第2希望						第3希望												
地区(区市)・沿線等						地区(区市)・沿線等						地区(区市)・沿線等														
※希望する地区又は沿線等の欄は、必要があれば第3希望まで記入してください。なお、必ず希望に沿えるものではありません。																										
出身小学校 (小学校コースのみ) ※出身が東京都の者のみ、記入してください。	立												小学校													
家族等が東京都 公立学校に在職・ 在籍の場合	立												学校													
	立												学校													
	立												学校													

## 入 塾 届

東京都教育委員会 殿

このたび、私は第22期東京教師養成塾入塾者選抜の合格通知を受けました。

ついては、東京教師養成塾の理念を踏まえ、塾生としての自己責任を果たすことを確約します。

なお、特別教育実習の評価が一定の基準に満たない場合など、東京教師養成塾の理念に照らし、塾生としての適格性に欠けると判断された場合には、塾生の資格を取り消され、受講料の支払いを求められても異議はありません。

年 月 日

受験番号

大学名

氏 名 (本人自署)

以上、相違ないことを認めます。

年 月 日

大学 学長名

(公印不要)

(様式9)

## 入 塾 辞 退 願

東京都教育委員会 殿

このたび、私は、第22期東京教師養成塾入塾者選抜の合格通知を受けましたが、以下の理由により入塾を辞退したくお願ひします。

辞退する理由

年 月 日

志願者 住所

氏名(本人自署)

学長の所見

年 月 日

大学名

大学

学長名

(公印不要)

【入塾後の予定】

入塾式・オリエンテーション	令和6年11月3日(日) 全日
第1回教科等指導力養成講座	令和6年11月17日(日) 全日
修了生の話聞く会(任意参加)	令和6年12月1日(日) 午前
第2回教科等指導力養成講座	令和6年12月8日(日) 全日
第3回教科等指導力養成講座	令和6年12月22日(日) 全日
第4回教科等指導力養成講座	令和7年1月19日(日) 全日
第5回教科等指導力養成講座	令和7年2月15日(土) 全日
第6回教科等指導力養成講座	令和7年3月8日(土) 全日
第7回以降は入塾後に連絡	
修了式	令和7年10月(予定)

第22期東京教師養成塾入塾者選抜等実施要綱

令和6年3月発行

東京都教職員研修センター印刷物登録

令和5年度第6号

〒113-0033

東京都文京区本郷一丁目3番3号

東京都教職員研修センター 研修部教育開発課

東京教師養成塾担当

電話 03-5802-0318(直通)